

報道関係各位

2014年4月1日

<ご参考> 2014年度 新入社員 入社式

日時：本日（4月1日）10時

場所：株式会社ヤナセ 本社

入社人数：132名（グループ）

代表取締役社長執行役員 井出 健義 入社式訓辞 要旨

入社おめでとうございます。

「春の来ない冬はない」といわれますが、異例の大雪にも見舞われた今年の厳しい冬がようやく過ぎ、桜も満開を迎えた折に、希望に光り輝く皆さんを新入社員としてお迎えできたことは、大きな喜びです。

本日から消費税の増税が実施されました。4～6月期は、“増税前の駆け込み需要の反動、そして増税の影響により、新車・中古車とも一時的なマイナスの影響”は避けられないと見ています。しかし、大きな流れとして、純輸入車販売ビジネスは、一部の富裕層から中間層にお客さまの裾野が広がり、普及期を迎えた成長産業といっても過言ではありません。したがって、新車攻勢が加わる7～9月期には、必ず回復に向かうと期待しています。

少子高齢化・人口減の問題を抱えるわが国は、長期的には市場全体が縮小傾向になる可能性があります。しかし、趣味・嗜好・遊びの要素が高い純輸入車にとって重要なのは、一人当たりの所得水準と人生観・社会観です。個々人が豊かになり、人生をエンジョイする傾向が強まれば、純輸入車の販売はまだまだ伸びる余地があります。

さて当社は、来年2015年5月に100年企業の仲間入りをします。純輸入車販売業界の草分けとして、2010年に今後の10年を見据えた中長期ビジョン、「顧客目線の原点に戻り、魅力ある全天候型持続・成長可能企業になる」を策定しました。業界の老舗として良き伝統を守りながら、時代の変化への適応あるいは時代を先取りするマネジメントとオペレーション体制を構築すべく、全社で経営改善・改革に取り組んでいます。これから皆さんにも積極的に経営改革運動に参加してもらうこととなりますが、改革の中核を成す重要施策は、「BPR（業務改革）」、「CRM（顧客関係性強化）」、「人材育成」の3大運動です。

入社にあたり、新入社員の皆さんには“社員としての心構え”として、私から5つのお願いがあります。まず、最も重要なこととして、「お客さまへの感謝の心をしっかり持つ」。2つ目は、「自分の仕事と商品を好きになる」。3つ目は、「各自が経営者マインドを持ち、自分自身を成長させるための学習を生涯続ける」。4つ目は、「国・社会・会社の法律・制度・ルールを守る」。5つ目は、「自分をここまで育ててくれた、ご両親・先生・先輩・友人方に対する感謝の気持ちをしっかり持ち、恩返しを見つけよう」ということです。

もうすぐ皆さんは配属され、仕事の第一歩が始まります。現場ではまず、店先・店内の掃除から始まり、洗車をして、最後に朝礼があります。長年行われているこれら日常の仕事にも、それぞれ意味があります。掃除は、「お客さまにきれいな場所での快適さを提供しよう」とする感謝とサービス心の表れです。洗車は、「自分の取扱商品を好きになる」好機であり、朝礼は「店全体のチームワークと団結心を高める」場です。毎朝、心を落ち着かせ、その意味を考えながら掃除や洗車をしていると、自然にお客さまへの感謝の気持ちと「今日はこれをやり遂げるぞ」という活力がわいてくるものです。

時代が変わっても、変えてはいけないものがあります。こうした現場での基礎学習・体験・苦労があつてこそ、大きく羽ばたけるのです。皆さんの大いなる飛翔を期待しています。